



汝、星のごとく

凧良ゆう
講談社



自分勝手な母たちに翻弄される高校の同級生の権と暁美。お互いが大切なのに広がる溝。迷い苦しみそして、本当の愛にたどり着く。高校生に伝えたい言葉があふれた作品。



3位

変な絵
雨穴
双葉社



何かがおかしい9枚の「謎」が解けたとき、すべての事件が一つにつながる。作者は人をひきつける発想や手段がすごい。読書の習慣のない人にもお勧めの本。

2位

変な家
雨穴
飛鳥新社



YouTuber雨穴さんから知った人も多いかも。小説は会話形式の部分が多いので、さくっと読める。展開が次々に変わり、そのたびにゾクゾクする。暑い夏の夜にぜひ。

4位

ラブカは静かに弓を持つ
安壇美緒
集英社



心にトラウマを抱える主人公は音楽教室にスパイとして潜入する。そこで出会ったチェロ講師やチェロ仲間との交流を通して少しずつ健康な心を取り戻していく。チェロの音色が心に響く。

5位

あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。
汐見夏衛
スターツ出版



終戦間際の日本にタイムスリップした百合と、特攻隊員彰の恋物語。戦争の凄惨さとそこに生きる人々の誠実な生き様が、百合の心に変化をもたらしていく。



アンケートを基に
愛知県高校図書館貸出
ランキングを算出しました
(参加137校)

6位 同志少女よ、敵を撃て

逢坂冬馬
早川書房



女性兵士からみた戦場がテーマ。なぜ戦うのかと常に考えながら狙撃兵として戦場に身を置く彼女の「女性の強さ、戦争時と戦後女性の生き方」から勇気もらった。

7位 わたしの幸せな結婚1~8

顎木あくみ
KADOKAWA



「不遇の環境で育った主人公の美世が愛されて幸せになるお話。」「王道のシンデレラストーリー。」「大正時代の日本をモデルにした世界観が好き。」「(生徒の一言評より)

順位 書名

著者名
出版社
コメント

8位 魔女と過ごした七日間

東野圭吾
KADOKAWA



『ラプラスの魔女』第2弾。AIによる監視システムが強化された日本で、不思議な女性・円華と、父を亡くした陸真と親友の純也コンビが、父の死の真相に迫る。

8位 薬屋のひとりごと1~15

日向夏
主婦の友社



個性豊かな薬師の少女・猫猫(マヲ)。後宮の官女となり薬と毒の知識で、難事件を次々解決！無駄に美形？な宦官・壬氏との恋の行方も気になる痛快ミステリー&ファンタジー&ラブコメ！

10位 推し、燃ゆ

宇佐見りん
河出書房新社



高2のあかり、家も学校もバイトもキツイけれど推しを推すとき、心は満ち足りている。「全身全霊で打ち込めることがあたしにもあるという事実を推しが教えてくれた。」(本文より)

